「キャリア・パスポートはじめ」の活用

１　学級活動　（３）「一人一人のキャリア形成と自己実現」

　　　　　　　　　ア　現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成

２　題材　　　「これまでの自分を振り返ろう」

３　事前指導

４　本時の展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 児童の活動 | 指導の留意事項 |
| 導入  つかむ  (15分) | ●昨年度の活動を想起し，自分たちの成長について話し合う。（自分が成長したと思うことについて振り返る。）  ・写真を使って，前年度の成長について振り返るようにする。  ・〇〇でこんなことをしたから成長したと思う。  (→具体的に振り返るようにする。)  ・キャリア・パスポートはじめの自分について書く。  ・１年間を通して自分たちは「こんな力がついた」「こんなことができた」と実感がわくようにする。  ●なぜ，そのようなことができるようになったかを考える。  ・みんなで協力したから　・がんばって練習したから  ・みんなで目標に向かって練習してきたから  →目標をもって生活することの大切さに気づく  →前学年と比べた自分たちの成長について考え，成長を重ねていくことが大切であることに気づく。 | ◆昨年度の活動について振り返ることができるように，写真を用意する。  ◆話合いを生かして，様々な経験により，一人一人が成長したことを実感させる。  ◆これまでの自分の学習や生活を振り返るとともに，将来の自分と今の自分がつながっていることを理解し，今年度の具体的な目標を考える気持ちを高める。  ◆今の自分の経験や思いを記録していくことの意義を感じられるようにする。 |
| 展開  さぐる  (10分)  見つける  (15分) | ●□年生としてなりたい自分，できるようになりたいことを考え，発表し合う。  ・理想(なってみたい)□年生とはどんな行動や考え方をしているかを考える。  ・どんな□年生になりたいか考える。  　→目指す□年生像についてみんなでさぐる。  ・〇〇している□年生はかっこいい  ・〇〇している□年生はすてき  ●なりたい自分になるために，どんなことに取り組めばよいか考える。  ・学校生活や家庭，習い事などでどんな力がつくか考える。  ・これまでの自分の経験をもとに話し合うようにする。  ・全ての経験が，自分の成長につながることに気づき，様々なことに挑戦しようという意欲をもつ。 | ◆互いの思いを尊重し合う雰囲気が大切になる。  ◆交流の中で自分のやりたいことを明確にすることや，友だちの意見を参考にする。  ◆自分の経験が，友達へのアドバイスになることを伝える。  ◆友達の経験が，全て自分にも当てはまるかは分からないことを伝えておく。その上で，自分の意思で決定することが大切であることを伝える。 |
| 終末  決める  (5分) | ●なりたい自分になるための目標やこれから取り組むことを決める。  ・意思決定したことをキャリア・パスポートはじめに記入する。 | ●話し合ったことを生かして自分に合った具体的な実践内容や行動目標を意思決定することができるようにする。 |